

## 2025\_0314「オーロラとすばる（写真）」日々の理科 3872号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

オーロラの写真には、オーロラ以外の星もたくさん写ります。この写真にも、いくつかの目立つ星が写っています。

左上の輝星は「木星」です。木星の右に並んでいる小さな星は、最初木星の衛星（ガリレオ衛星）だと思ったのですが、木星の自転軸と直角方向にないので、通常の恒星とわかりました。

木星の少し下の「V字型」の星の並びは、「おうし座」の頭（角）の部分です。一番明るい赤っぽい星は「アルデバラン」です。

オーロラカーテンの真上にあるごちゃごちゃした星は「プレアデス星団」です。おうし座の背中あたりに位置する星団で、世界中でさまざまな名称で呼ばれていました。「乙女たち」「おばあさんら」「踊り子たち」「ラクダの群れ」などが有名です。また星がかたまっているところから、「群れ星」「寄り合い星」「鈴なり星」「ごちゃごちゃ星」「じゃんじゃら星」なんてものもあります。6~7個の星が数えられることから、「六つら星」「六地藏」「七福神」「七変化星」という呼び名もあります。

日本では古来から「すばる」と呼ばれていました。「すまる」（結わく、まとめる）が語源という説もあるそうです。清少納言も「星は昂（すばる）・・・」と、最も美しい星として挙げています。清少納言がこの「オーロラをまとったすばる」を見たら、何と表現したでしょうね？

(2025年3月上旬/スウェーデン・ヨックモック郡・ポルユス駅/東京から遠隔観測)

